

3 - 2 1985年7月21日～23日の八丈島近海の地震活動

Seismic Activity near Hachijojima, July 21 - 23, 1985

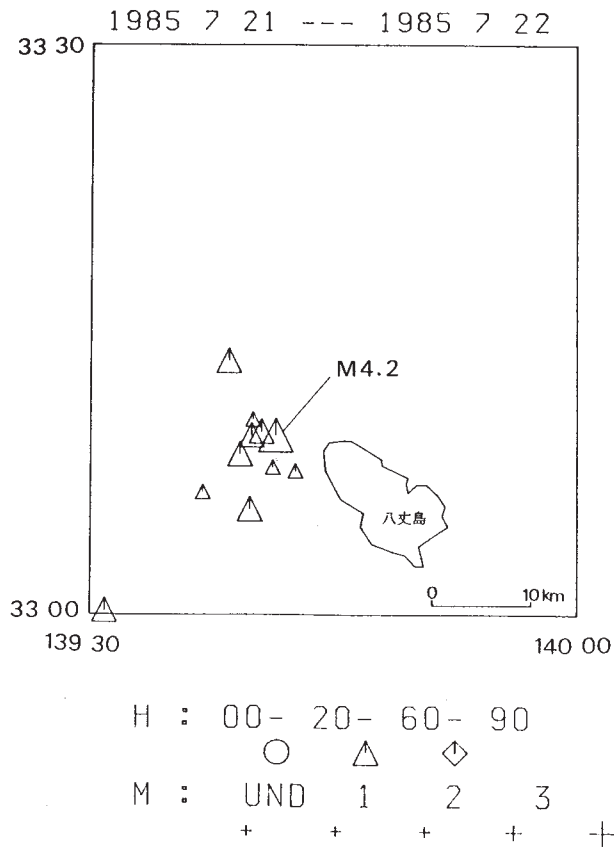
気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division

Japan Meteorological Agency

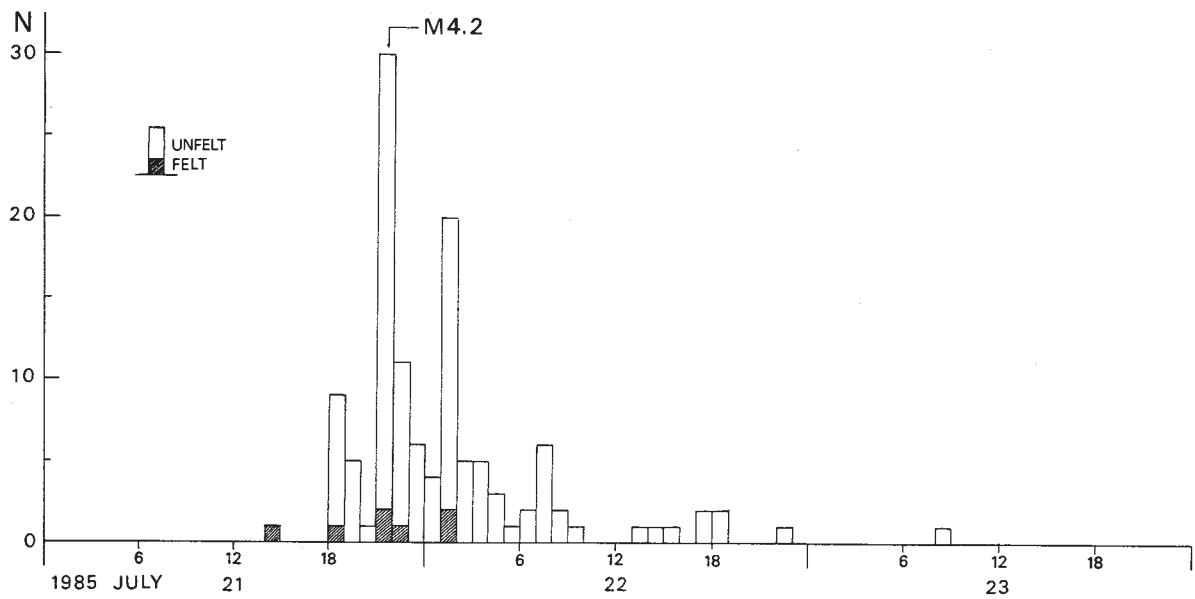
1985年7月21日から23日にかけて八丈島西方沖で地震が群発した。震源が決まった地震は第1図に示すとおりである。震源の深さは35kmないし50kmくらいであった。この活動の中で最大地震は、21日21時15分のM4.2の地震で八丈島で震度3であった。第2図に八丈島における時間別地震回数を示す。地震活動は21日午後から始まったが、23日には収まり小規模なものであった。23日までの地震回数は121回で、うち有感地震は7回であった。八丈島における震度別回数は、震度3が1回、震度2が1回、震度1が5回であった。

第3図(b)は同図(a)に示すA、B、C3区域において、1961年から1985年までの期間に発生したM4.0以上の地震のM-Tプロットである。三宅島近海のA区域では、間欠的に集中した地震活動がみられ、最近では1982年12月から1983年1月にかけての群発地震(最大M6.4)と1983年10月の三宅島噴火に伴う地震活動(最大M6.2)が続いて発生した。八丈島東方沖のB区域では、M5以上の地震をみても、1972年の八丈島近海の地震以後活動が活発になっている。今回の活動が発生したC区域は活動度が比較的低い所であり、その南側および南東側ではM4以上の地震が全く発生していない空白域がみられる。



第1図 1985年7月21日～23日の八丈島近海の地震活動の震央分布

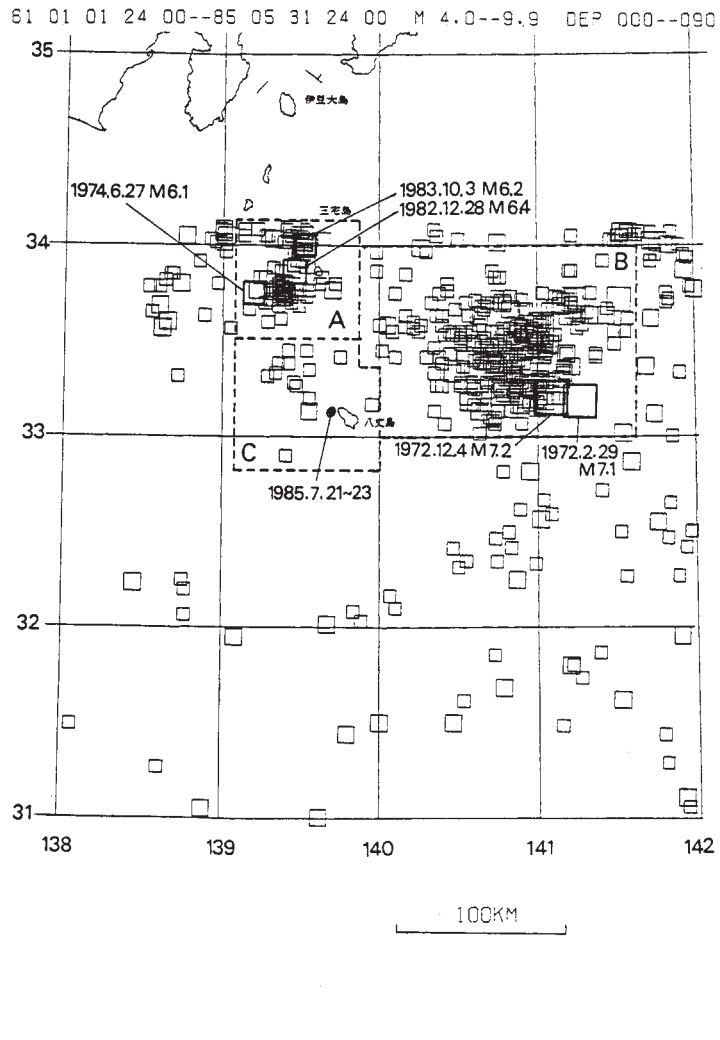
Fig. 1 Earthquake epicenters near Hachijojima for July 21 - 23, 1985.



第2図 1985年7月21日～23日の八丈島近海の地震活動の八丈島における時間別地震回数

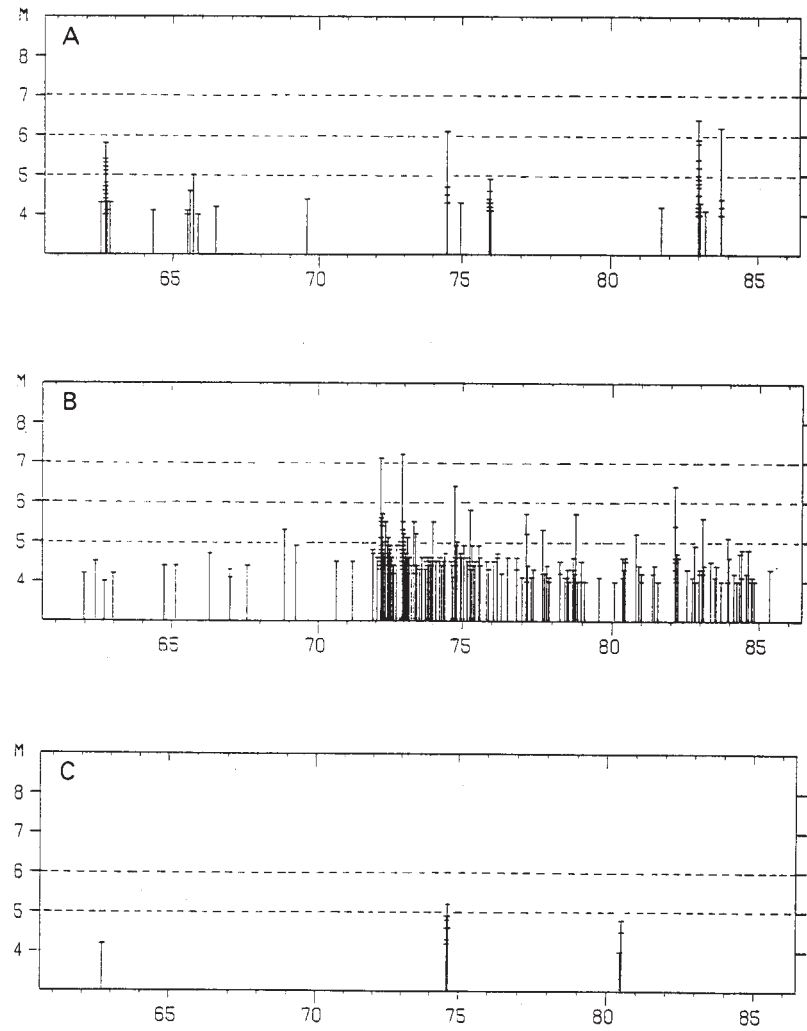
Fig. 2 Hourly number of earthquakes near Hachijojima, July 21 - 23, 1985 observed at Hachijojima.

(a)



(b)

61 01 01 00 00--85 05 31 24 00 M 4.0--9.9 DEP 000--090



第3図 1961年～1985年八丈島近海およびその周辺の地震活動の区域別M-Tプロット

Fig. 3 Magnitude-time plot of earthquakes with magnitude larger than 4.0 for regions A, B and C near Hachijojima shown Fig. 3 (a) for 1961 - 1985.